

第 90 回運輸政策セミナー 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第 90 回運輸政策セミナー」を開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

○第 90 回運輸政策セミナー

日 時：2023 年 10 月 24 日（火）14:00～16:10

会 場：運輸総合研究所 2 階会議室およびオンライン配信（Zoom ウェビナー）

テーマ：迫りくるトラック運転手不足に対する戦略的政策提言

1. 講演

「トラックドライバー不足に対応するための政策立案に関する研究」

講 師：土屋 知省 東京海洋大学客員教授・工学博士

（一般社団法人 日本冷蔵倉庫協会 理事長）

2. コメント

コメンテーター：田中 謙司 東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻 准教授

3. ディスカッション・質疑応答

モデレーター：西成 活裕 東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 教授

参加者：講師及びコメンテーター

概 要

物流の持続可能性について、本年 6 月、政府は「物流革新に向けた政策パッケージ」をまとめたが、その中でトラック運転手等物流の担い手不足は、2024 年度を超えて継続する構造的問題とされている。このため、政策パッケージでは、物流負荷軽減のため、業種・分野別の自主行動計画や、着荷主を含めた荷主・事業者の計画作成の規制措置等が求められている。本研究は、トラック運転手について、従来の推計よりもより精緻な枠組みとして、①人口推計、就労傾向等を踏まえた供給と②自動車輸送統計等を踏まえた輸送機能別（幹線輸送、集配など）や品目別の需要の両方を定量的に予測した上で、将来的な需給ギャップを埋めるために、③輸送機能別に効率化による需要抑制策の効果を予測し、物流事業者、荷主及び行政の連携による政策を検討する。

本セミナーは、土屋知省氏（元 運輸総合研究所常務理事）によるトラック輸送の構造やドライバーの供給の特徴などの基礎的な分析とこれを利用したシミュレーション、政策提言に関する研究成果を基に、議論を行う。

講師のご紹介

●講演：「トラックドライバー不足に対応するための政策立案に関する研究」

講 師：土屋 知省 東京海洋大学客員教授・工学博士

(一般社団法人 日本冷蔵倉庫協会 理事長)

(ご経歴)

1982年3月 東京大学 法学部卒業
1982年4月 運輸省入省
1989年6月 ハーバード大学ケネディ行政大学院 修士課程修了
1998年6月 在アメリカ合衆国日本大使館参事官
2011年9月 警察庁長官官房審議官(交通局担当)
2014年7月 近畿運輸局長
2015年8月 鉄道建設・運輸施設整備支援機構理事長代理
2018年6月 運輸総合研究所 常務理事・ワシントン国際問題研究所長
2019年5月 (一社)日本冷蔵倉庫協会 理事長
2023年3月 東京海洋大学海洋 科学技術研究科 後期博士課程終了
2023年4月 東京海洋大学産学・地域連携推進機構非常勤講師(客員教授)

(活動実績)

2021年9月 経済産業省・国土交通省フィジカルインターネット実現会議 委員
2021年12月 運輸総合研究所 質の高いアセアンコールドチェーンネットワークの構築のための調査検討委員会 委員
2022年9月 国土交通省・経済産業省・農林水産省 総合物流施策大綱
(2021年度～2025年度)フォローアップ会合 委員
日本物流学会誌 掲載論文3 ほか



●コメント

コメンテータ：田中 謙司 東京大学大学院工学系研究科
技術経営戦略学専攻 准教授

(ご経歴)

東京大学工学部船舶海洋工学科を卒業、大学院工学系情報工学専攻修了後、マッキンゼー・アンド・カンパニーにて経営コンサルティング業務に、日本産業パートナーズにて投資業務に従事し、国内外の製造業を中心とした研究開発、生産計画、サプライチェーン、事業カーブアウト等を担当。その後、東京大学大学院工学系研究科助手、特任准教授を経て、2019年より現職。研究テーマは、社会システム設計。物流や電力といった分野において需要予測やシミュレーションを活用した設計を行う。不確実性を考慮したサプライチェーン設計、輸配送システム最適化、P2P型共同輸送システムなどを研究している。

国土交通省政策参与、2020年代の総合物流施策大綱検討会、SIP スマート物流サービス評価委員、IPCC第3部会主著者、日経新聞脱炭素委員会委員、資源エネルギー庁次世代技術を用いた電力プラットフォーム検討会などを歴任。JDSC社、グリッド社の社外取締役をはじめとした企業助言も行う。



●**ディスカッション：**

モデレータ：西成 活裕 東京大学大学院工学系研究科
航空宇宙工学専攻 教授



(ご経歴)

1990 年 東京大学工学部航空学科卒業

1995 年 東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻博士課程修了 博士（工学）

1995 年 山形大学工学部機械システム工学科 助手、1997 年同大学助教授

1999 年 龍谷大学理工学部数理情報学科 助教授

2005 年 東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 准教授, 2009 年同大学教授

2009 年 東京大学 先端科学技術研究センター 教授

2023 年 東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授 現在に至る

(専門分野) 数理物理学、渋滞学

(学会) 日本応用数理学会、日本物理学会、日本機械学会

(著作) 「逆説の法則」、「渋滞学」、「無駄学」、「誤解学」(いずれも新潮選書)
「思考習慣」(あさ出版)、「とんでもなく役に立つ数学」(角川ソフィア文庫)、「文系の私
に超わかりやすく数学を教えてください！」(かんき出版) など多数

(主な受賞)

2021 イグ・ノーベル賞受賞

2021 第10回藤原洋数理科学賞大賞受賞

2013 文部科学省「科学技術への顕著な貢献 2013」に選出

2006 著書「渋滞学」(新潮選書) 第23回講談社科学出版賞および

第7回日経BP社 BizTech 賞を受賞

(活動実績)

日本国際ムダどり学会会長、科学技術振興機構さきがけ研究員、日本学術振興会日米先端科学シ
ンポジウム委員、大学入試センター試験数学出題委員、内閣府イノベーション国際共同研究座
長、内閣府IT戦略本部ITSタスクフォース委員、日本応用数理学会主査、日本ロジスティッ
クスシステム協会主査、国土交通省「総合物流施策大綱」構成員、東京オリンピック・パラリン
ピック組織委員会アドバイザーなど多数

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi231024>



(来場参加申込期限：10月20日(金)18時まで)

※会場が定員に達し次第来場については締め切らせていただきますのでご了承ください。

なお、オンライン参加については直前まで受け付けております。

運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  **日本財団 THE NIPPON FOUNDATION**

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所（担当：北田・白井・前田）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19(UD 神谷町ビル)

T E L : 03-5470-8415 FAX: 03-5470-8401

E-mail: collo@jttri.or.jp

HP: <https://www.jttri.or.jp/>